

救急外来をご受診の方へ

救急外来は緊急で手術や処置が必要な方の治療を行う外来となっています。通常の外来とは異なりますので、下記の注意事項についてご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

《注意事項》

(受診について)

- 患者さんの重症度、緊急度によって受診の優先順位を決めさせていただきます。先に受付を済まされても、順番通りにならない場合があります。
また、重症の患者さんが来院された場合などは診察まで長時間お待たせすることがあります。
- 診察の結果、後日の一般外来や他病院での受診を案内する場合があります。
- 初期診療は原則として、救急科の医師が行います。ただし、症状や緊急度によっては、診療科の医師が診察を行う場合もあります。
- 救急外来の診察料は、夜間・深夜・休日の加算があるため、通常の外来診療の診察料より高くなります。
- お薬の処方については、原則として1日分（翌日が休日の場合は、休日の日数分）です。また、緊急に必要なお薬のみの処方になりますので、ご希望の薬が処方されない場合もあります。

(入院について)

診察の結果、医師が当院に入院が必要と判断した場合のみ入院となります。症状によっては、ご帰宅いただいたり、他病院への入院を案内させていただくことがあります。

また、入院後2～3日で他病院へ転院していただく場合もありますのでご了承下さい。

神戸市立医療センター中央市民病院